



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月28日

上場会社名 富士通フロンテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 6945 URL <https://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川上 博矛

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 堀部 達夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

2019年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	47,809	0.2	627	19.2	312	68.1	1,003	
2019年3月期第2四半期	47,732	0.8	776	59.4	978	48.8	516	61.1

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,168百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 1,205百万円 ( 21.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	41.88	
2019年3月期第2四半期	21.57	21.46

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	71,725	46,237	63.6	1,903.73
2019年3月期	73,695	47,642	63.8	1,965.35

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 45,647百万円 2019年3月期 47,019百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.00		11.00	22.00
2020年3月期		11.00			
2020年3月期(予想)				11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	1.3	2,700	3.1	2,200	17.3	250	84.0	10.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	24,015,162 株	2019年3月期	24,015,162 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	37,115 株	2019年3月期	91,120 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	23,967,370 株	2019年3月期2Q	23,960,090 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)5ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、全体としては緩やかな拡大基調であったものの、米中貿易摩擦の激化による世界経済の減速懸念などにより先行き不透明な状況で推移いたしました。このような状況のもと、連結売上高につきましては、国内では現金管理運用サービスやせりシステムなどが貢献したものの、営業店端末の減少やt o t o端末の展開一巡などにより減収となりました。海外では欧米向けリサイクルユニットの増加などにより増収となりました。これらにより、連結売上高は47,809百万円（前年同期比0.2%増、76百万円の増）となりました。

連結営業損益につきましては、売上構成の変化や価格競争の激化などにより627百万円の利益（前年同期は776百万円の利益、148百万円の減少）となりました。また、連結経常損益は為替差損を計上したことなどにより312百万円の利益（前年同期は978百万円の利益、666百万円の減少）となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は事業構造改善費用を特別損失として計上したことなどにより、1,003百万円の損失（前年同期は516百万円の利益、1,520百万円の悪化）となりました。

## ① 当第2四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2018年度 第2四半期連結累計期間 〔 2018年4月1日～ 2018年9月30日 〕		2019年度 第2四半期連結累計期間 〔 2019年4月1日～ 2019年9月30日 〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	47,732	100.0	47,809	100.0	76	0.2
国内	35,313	74.0	34,146	71.4	△1,167	△3.3
海外	12,419	26.0	13,663	28.6	1,244	10.0
営業損益	776	1.6	627	1.3	△148	△19.2
経常損益	978	2.1	312	0.7	△666	△68.1
特別損益	△13	-	△1,492	-	△1,478	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	516	1.1	△1,003	-	△1,520	-

2019年度第2四半期累計期間の平均為替レート：108.63円/米ドル、15.68円/中国元  
2018年度第2四半期累計期間の平均為替レート：110.27円/米ドル、16.75円/中国元

## ②セグメント別の概況

当第2四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

## ＜セグメントの変更について＞

2019年4月1日付の組織変更に伴い、当第1四半期よりセグメント区分を変更しております。詳細につきましては、p.12「セグメント情報等」をご参照ください。なお、前年度分について当連結累計期間と比較可能となるよう組替え表示を行っております。

## ＜グローバルプロダクトビジネス＞

(単位：百万円)

	2018年度 第2四半期累計	2019年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	27,497	27,880	383	1.4
メカトロニクス	12,350	12,723	373	3.0
システムプロダクト	15,146	15,156	10	0.1
営業損益	277	△105	△383	

グローバルプロダクトビジネスの連結売上高は27,880百万円（前年同期比1.4%増、383百万円の増）となりました。

内、メカトロニクスにつきましては、欧米向けを中心にリサイクルユニットが増加いたしました。システムプロダクトにつきましては、トータリゼータ端末や流通向け中型ATMなどが増加したことに加え、公営競技向けサービスビジネスが堅調に推移したことによる増収などがあった一方、営業店端末が減少したことやt o t o端末が前年度で展開が一巡したことなどにより前年同期並みとなりました。

損益につきましては、売上構成の変化や価格競争の激化などにより連結営業損失105百万円と前年同期比では383百万円の悪化となりました。

## ＜ソリューション・サービスビジネス＞

(単位：百万円)

	2018年度 第2四半期累計	2019年度 第2四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	19,496	19,002	△493	△2.5
サービスインテグレーション	13,854	14,271	416	3.0
フロントソリューション	5,641	4,731	△910	△16.1
営業損益	1,426	1,405	△20	

ソリューション・サービスビジネスの連結売上高は19,002百万円（前年同期比2.5%減、493百万円の減）となりました。

内、サービスインテグレーションにつきましては、現金管理運用サービスが増加したことに加え、中古車市場向けせりシステムの他、様々な業種向けS Iビジネスが伸びました。フロントソリューションにつきましては、決済ソリューションが堅調に推移したことに加え、国内外の手のひら静脈認証が好調に推移したものの、前年度にあったモバイル端末などの大口需要が一巡したことなどにより減収となりました。

損益につきましては、連結営業利益1,405百万円と前年同期並みとなりました。

## ＜その他＞

その他ビジネスには、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品などが含まれており、連結売上高 926 百万円（前年同期比 25.3%増、186 百万円の増）、連結営業利益 28 百万円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債・純資産の状況

(単位:百万円)

	2018年度 連結会計年度末 (2019年3月31日) 金額	2019年度 第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日) 金額	増 減	
			金額	増減率(%)
資産合計	73,695	71,725	△1,969	△2.7
負債合計	26,053	25,488	△564	△2.2
純資産合計	47,642	46,237	△1,404	△2.9

自己資本比率	63.8	63.6	△0.2
--------	------	------	------

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は71,725百万円と、前年度末から1,969百万円減少となりました。前年度末に集中した売上に係る売掛金を回収したことなどにより減少いたしました。負債合計は25,488百万円と、買掛債務の支払いなどにより前年度末から564百万円減少いたしました。純資産合計は46,237百万円と、純損失の計上などにより前年度末から1,404百万円減少いたしました。

その結果、自己資本比率は、63.6%と前連結会計年度末から0.2ポイント減少いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2018年度 第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	2019年度 第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	468	2,382	1,913
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,728	△730	1,998
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△861	△703	158
IV. 現金及び現金同等物の期末残高	17,246	16,279	△967

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、2,382百万円となりました。売掛金の回収が前年と比べ増加したことに加え、棚卸資産の削減などにより、前年同期比では1,913百万円の収入増となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、△730百万円と、前年同期比では1,998百万円の支出減となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、△703百万円となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は16,279百万円となり、前年同期比では967百万円の減少となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期連結業績予想値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	特別 損益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年4月25日発表)	104,000	2,700	2,200	-	1,600	66円83銭
今回修正予想 (B)	101,000	2,700	2,200	△1,492	250	10円43銭
増減額 (B-A)	△3,000	-	-	△1,492	△1,350	-
増減率 (%)	△2.9	-	-	-	△84.4	-
(ご参考) 前年度実績 (2019年3月期)	102,301	2,619	2,659	△75	1,563	65円28銭

本日、「コスト構造改革の実施および特別損失の計上について」で公表いたしましたとおり、コスト構造改革の実施に伴う費用を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を下回る見込みです。なお、売上高につきましては、米国における大型商談の延伸および一部不採算ビジネスの見直しを中心に減少を見込んでおります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,695	5,852
預け金	8,745	10,457
受取手形及び売掛金	23,642	21,177
製品	6,046	5,165
仕掛品	3,160	3,301
原材料及び貯蔵品	3,935	4,397
未収入金	752	469
その他	234	425
貸倒引当金	△3	△7
流動資産合計	53,211	51,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,096	2,287
機械装置及び運搬具（純額）	490	465
工具、器具及び備品（純額）	6,035	6,593
土地	2,457	2,455
建設仮勘定	2,491	1,587
有形固定資産合計	13,571	13,389
無形固定資産		
のれん	785	658
ソフトウェア	2,399	2,332
その他	916	819
無形固定資産合計	4,102	3,810
投資その他の資産		
投資有価証券	274	432
繰延税金資産	2,153	2,472
その他	415	414
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	2,809	3,285
固定資産合計	20,483	20,485
資産合計	73,695	71,725

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,142	12,109
短期借入金	3	108
リース債務	950	1,218
未払金	3,497	4,204
未払費用	2,661	2,315
未払法人税等	485	341
役員賞与引当金	52	11
資産除去債務	-	6
事業構造改善引当金	-	208
その他	862	893
流動負債合計	22,655	21,418
固定負債		
長期末払費用	164	102
リース債務	2,650	3,427
役員退職慰労引当金	31	26
退職給付に係る負債	322	289
資産除去債務	127	136
繰延税金負債	101	88
固定負債合計	3,397	4,070
負債合計	26,053	25,488
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,214	8,214
利益剰余金	30,943	29,662
自己株式	△130	△53
株主資本合計	47,484	46,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82	117
為替換算調整勘定	△57	△314
退職給付に係る調整累計額	△490	△436
その他の包括利益累計額合計	△465	△633
新株予約権	182	153
非支配株主持分	440	436
純資産合計	47,642	46,237
負債純資産合計	73,695	71,725

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	47,732	47,809
売上原価	38,390	38,917
売上総利益	9,342	8,892
販売費及び一般管理費	8,566	8,264
営業利益	776	627
営業外収益		
受取利息	15	25
受取配当金	3	2
為替差益	187	-
受取賃借料	39	6
雑収入	18	12
営業外収益合計	264	46
営業外費用		
支払利息	26	55
為替差損	-	270
固定資産除売却損	1	4
移設撤去費用	23	4
雑支出	11	25
営業外費用合計	62	361
経常利益	978	312
特別損失		
事業構造改善費用	-	1,492
退職給付制度の移行に伴う損失	13	-
特別損失合計	13	1,492
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	965	△1,179
法人税、住民税及び事業税	203	179
法人税等調整額	229	△364
法人税等合計	432	△185
四半期純利益又は四半期純損失(△)	532	△994
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	9
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	516	△1,003

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	532	△994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	35
繰延ヘッジ損益	△10	-
為替換算調整勘定	327	△263
退職給付に係る調整額	350	53
その他の包括利益合計	672	△174
四半期包括利益	1,205	△1,168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,176	△1,171
非支配株主に係る四半期包括利益	29	3

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	965	△1,179
減価償却費	1,685	1,865
のれん償却額	128	89
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△354	40
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	△5
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△34	△41
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	-	208
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24	△53
株式報酬費用	50	33
受取利息及び受取配当金	△19	△27
支払利息	26	55
為替差損益(△は益)	6	△0
固定資産除売却損益(△は益)	1	4
売上債権の増減額(△は増加)	△748	2,336
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,756	161
未払費用の増減額(△は減少)	△291	△336
仕入債務の増減額(△は減少)	986	△1,862
未払金の増減額(△は減少)	389	1,136
その他	3	368
小計	1,017	2,792
利息及び配当金の受取額	19	28
利息の支払額	△26	△55
法人税等の支払額	△542	△382
営業活動によるキャッシュ・フロー	468	2,382
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,639	△1,286
有形固定資産の売却による収入	308	1,107
無形固定資産の取得による支出	△397	△433
投資有価証券の取得による支出	-	△112
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	7	-
貸付けによる支出	△33	△63
貸付金の回収による収入	35	62
その他投資活動による支出	△15	△23
その他投資活動による収入	6	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,728	△730

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	0	110
自己株式の処分による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△57	△0
配当金の支払額	△263	△263
リース債務の返済による支出	△534	△543
非支配株主への配当金の支払額	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△861	△703
現金及び現金同等物に係る換算差額	117	△79
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,004	868
現金及び現金同等物の期首残高	20,251	15,411
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,246	16,279

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## ①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) (単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクトビジネス	ソリューション・ サービスビジネス				
売上高	27,880	19,002	926	47,809	-	47,809
営業利益又は 営業損失(△)	△105	1,405	28	1,329	△701	627

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、公共表示関連製品や金型および精密切削加工部品等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△701百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△701百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

## ②報告セグメントの変更等に関する事項

当社は世界的なキャッシュレス化の進展、決済手段の多様化、少子高齢化・働き方改革を背景とした自動化・省力化ニーズの高まりなど当社グループを取り巻く環境の変化を踏まえ、幅広い業種のお客様の変革を支える体制の強化を図ることを目的に、2019年4月1日付で組織体制を変更いたしました。

これに伴い、報告セグメントを従来の「グローバルプロダクトビジネス」、「サービスインテグレーションビジネス」、「パブリックソリューションビジネス」、「フロントソリューションビジネス」から「グローバルプロダクトビジネス」、「ソリューション・サービスビジネス」に変更しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

最近における四半期毎の業績の推移

2020年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2019年4月~2019年6月	2019年7月~2019年9月	2019年10月~2019年12月	2020年1月~2020年3月
売上高	21,165	26,644		
売上総利益	3,264	5,627		
営業利益又は損失(△)	△947	1,575		
経常利益又は損失(△)	△1,204	1,517		
税金等調整前四半期純利益又は純損失(△)	△1,204	25		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)	△930	△73		
1株当たり四半期純利益又は純損失(△)	△38円84銭	△3円05銭		

総資産	69,882	71,725		
純資産	46,275	46,237		
1株当たり純資産	1,906円52銭	1,903円73銭		
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,434	947		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△579	△151		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△390	△312		
現金及び現金同等物期末残高	15,799	16,279		

2019年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2018年4月~2018年6月	2018年7月~2018年9月	2018年10月~2018年12月	2019年1月~2019年3月
売上高	21,406	26,326	25,751	28,817
売上総利益	3,751	5,590	5,010	5,715
営業利益又は損失(△)	△469	1,245	520	1,322
経常利益又は損失(△)	△382	1,361	415	1,265
税金等調整前四半期純利益又は純損失(△)	△395	1,361	353	1,265
親会社株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)	△397	914	183	862
1株当たり四半期純利益又は純損失(△)	△16円60銭	38円18銭	7円66銭	36円07銭

総資産	69,166	72,270	74,460	73,695
純資産	46,160	47,033	46,835	47,642
1株当たり純資産	1,902円94銭	1,940円44銭	1,931円98銭	1,965円35銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	285	182	50	△464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,384	△1,343	△319	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー	△518	△343	△476	△240
現金及び現金同等物期末残高	18,707	17,246	16,434	15,411